



今年も全国で水ロケットコンテストを開催!

全国12ブロック(予定)で開催されるブロック大会で選出された代表者3名と宇宙教育リーダー1名が、全国大会に出場します! 今年の全国大会では、水ロケットを60メートル先のターゲットにより近く着地させ、その距離を競います。



日本水ロケットコンテスト2012

JAPAN WATER ROCKET CONTEST 2012

全国各地の予選会

全国12カ所の
ブロック大会

- 東北ブロック大会
8月17日 秋田県滝内南三銃潭堆積場
- 北信越ブロック大会
8月5日 福井県児童科学館
- 中国ブロック大会
7月14日 鳥根大学陸上競技場
- 九州ブロック大会
7月22日 鹿児島県霧島自然ふれあいセンター
- 沖縄ブロック大会
日程・会場未定
- 北海道ブロック大会
8月4日 苫小牧市サイクリングターミナル
- 北関東ブロック大会
7月29日 佐野市旗川石塚緑地
- 南関東ブロック大会
7月16日 相模原市 三段の滝下多目的広場
- 東海ブロック大会
6月24日 奈良市都祁生涯学習センター
- 近畿ブロック大会
8月4日 奈良市都祁生涯学習センター
- 四国ブロック大会
8月12日 アスナルこうちクラウンド

全国大会

2012年

9月15日[土]・16日[日]

神奈川県相模原市
(JAXA宇宙科学研究所隣)

www.spacekidsworkshop.jp

Information



水ロケットの作り方

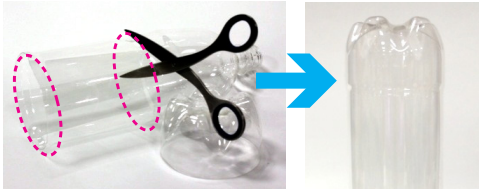
用意するもの

- ペットボトル(炭酸飲料用 1.5ℓ): 2本 または 1本とPPフィルム
- 画用紙 ●牛乳パックなど ●油ねんど ●新聞紙 ●ガイドパイプ
- セロハンテープ ●ビニールテープ ●はさみ ●カッター

1

ペットボトルにスカートをつけよう

ペットボトルの真中部分を切り取り、もう1本のペットボトルの口の方にはめ、ビニールテープでしっかりとめます。



ペットボトルの真中部分を切り取る。

ビニールテープでしっかりとめる。

スカートとペットボトルの口は、同じ長さにする。

ノーズコーン

3

ノーズコーンをつけよう

画用紙を円すい形にし、セロハンテープでとめます。中にねんどと新聞紙を入れてペットボトルにビニールテープでしっかりとめます。



セロハンテープでとめる。

画用紙を切って、まるめる。

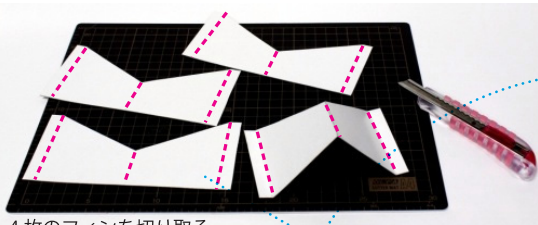
新聞紙をまるめる。ねんどを円すい形にする。

ノーズコーンとペットボトルとをビニールテープでしっかりとめる。

2

フィン(はね)をつけよう

牛乳パックなどでフィンを4枚作ります。点線にそって折り曲げ、縁を補強し、のりしろを作ります。ペットボトルにつけたスカート(またはPPフィルム)にフィンを取りつけます。



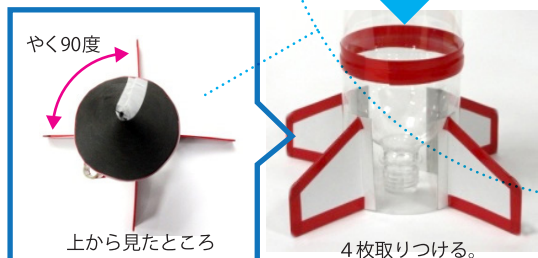
4枚のフィンを切り取る。



のりしろを作る。

セロハンテープでとめる。

ビニールテープで縁を補強する。



やく90度

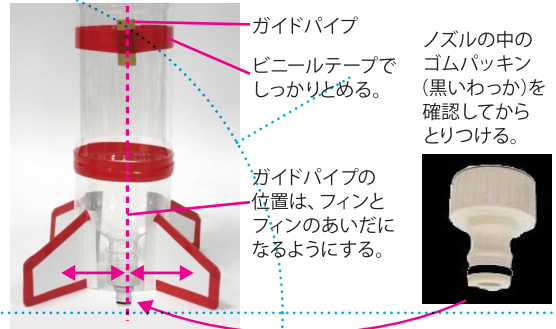
上から見たところ

4枚取りつける。

4

ガイドパイプとノズルをつけよう

フィンとフィンとの間になるように、ガイドパイプをロケットの重心(重心)につけます。ペットボトルの口の部分にノズルをとりつけます。最後にどうたいに名前を書いてかんせいです。



ガイドパイプ

ビニールテープでしっかりとめる。

ノズルの中のゴムパッキン(黒いわっか)を確認してからとりつける。

ガイドパイプの位置は、フィンとフィンのあいだになるようにする。

PPフィルムでスカートをつくる場合

1のペットボトルのスカートのかわりに、PPフィルムをペットボトルの口のほうにまきつけます。ぴったりまきつけ、セロハンテープとビニールテープでしっかりとめます。



ペットボトルの口を下に机においてPPフィルムをまく。スカートとペットボトルの口は同じ長さにする。

ビニールテープでしっかりとめる。

2

セロハンテープでとめる。